

日農ロムダン®ゾル

■種類名：テブフェノジド水和剤

■有効成分：テブフェノジド----- 10.0%

■殺菌剤分類：18

■登録番号：第20004号（日本農業登録）

■毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

■登録初年：1998.07.17

■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

■有効年限：5年

■包装：500mℓ×20本

【特長】

- 昆虫成長制御剤（IGR剤）で、鱗翅目害虫の脱皮を促進することにより殺虫効果を示す。
- 鱗翅目害虫のみに極めて高い効果を示す。
- 稲、だいち、いぐさに適用がある。
- 地上散布用フロアブル剤。

【適用内容】（2026年3月4日現在）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数
稲	コブノメイガ ニカメイチュウ イネツトムシ	1000倍	100～150 ℓ/10a	収穫 21日前 まで	2回以内	散布	2回以内
		8倍	0.8ℓ/10a			無人航空機 による散布	
だいち	ハスモンヨトウ	1000倍	150～300 ℓ/10a	収穫 14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
		8	1.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
いぐさ	イグサシンムシガ	1000倍	100～200 ℓ/10a	生育期		散布	

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 使用前に軽く容器を振ること。
- 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守すること。
 - ◆ 散布機種種の散布基準に従って行うこと。
 - ◆ 散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
 - ◆ 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ◆ 散布液の飛散によって自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ◆ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用しないこと。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。